

二級建築士試験／木造建築士試験 指定科目に該当する開講科目一覧

1/2

学校種別: 大学	学校課程コード: 1911-167-150
所在地都道府県: 石川県	審査受付番号: 171641
学校名 課程名: 金沢大学 理工学域 環境デザイン学類 (平成30年03月31日募集停止等)	
対象入学年: 平成29年度(2017年度) 修業年限: 4年	新規申請の認定通知日: 2017/12/25
必要な実務経験年数 試験時:最短0年 登録時:最短0年	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建築設計演習基礎	3年	1
①建築設計製図	建築設計演習1	3年	2
①建築設計製図	建築設計演習2	4年	2
①建築設計製図	建築設計演習3	4年	2
小計			7
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築学概論	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	景観デザイン学	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住生活学	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備工学	3年	2
小計			12
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学第1	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学第2	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造解析学第1	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	土質力学第1	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	土質力学第2及び演習	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	応用振動学	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造解析学第2	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造・地盤動力学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	応用力学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	地盤基礎工学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	コンクリート構造学第1及び演習	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	コンクリート構造学第2及び演習	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鋼構造学	4年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建設材料学第1	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建設材料学第2	2年	2
小計			32
⑧建築生産	建築施工	4年	2
小計			2
⑨建築法規	建築法規	4年	1
小計			1
⑩複合関連科目	測量学及び実習第1	2年	2
⑩複合関連科目	測量学及び実習第2	2年	4
⑩複合関連科目	土木建設工学実験	3年	1
⑩複合関連科目	信頼性設計概論	3年	2
⑩複合関連科目	土木建設防災マネジメント	3年	2
⑩複合関連科目	都市計画	3年	2
小計			13

学校種別：大学

学校課程コード：1911-167-150

所在地都道府県：石川県

審査受付番号：171641

学校名 課程名：金沢大学 理工学域 環境デザイン学類（平成30年03月31日募集停止等）

対象入学年：平成29年度（2017年度） 修業年限：4年

新規申請の認定通知日：2017/12/25

必要な実務経験年数 試験時：最短0年 登録時：最短0年

変更申請の認定通知日：

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		①～⑨計	54
		①～⑩計	67

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上 ②③④ 2単位以上 ⑤⑥⑦ 3単位以上 ⑧ 1単位以上 ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例：上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時：0年 登録時：0年となる)。